

## 【別紙】枚方市窓口関連業務等最適化検討支援業務評価基準

### 1.業務提案書及びプレゼンテーション内容に基づく審査基準

審査項目	審査内容	配点
1. 業務実績	他の自治体等での窓口関連業務受託運用実績および業務調査受託運用実績 他市での窓口関連業務受託運用実績および業務調査実績	8点
2. 業務内容	業務実施方針 調査対象事業の状況を踏まえた現状認識 「直営」、「委託」、「ICT活用」のベストミックスの調査について理解した提案となっているか。	10点
	業務手法 現行の業務量調査及び業務分析手法 民間委託及び直営実施の選別手法 ICT導入ができるプロセスの検討手法 現状業務フローの課題抽出及び改善策の検討手法 民間委託導入コストの算出等手法 成果品イメージ	55点
	業務体制・進捗管理 職員に対するヒアリング等、想定される業務に対応する人員体制等 機密保持の体制（認証等の取得状況含む） 定期的な市との打ち合わせの実施等、進捗管理方法	15点
3. スケジュール	業務スケジュール 業務スケジュールの確実性	7点
合計		95点

### 2.価格評価点の基準

項目	内容	配点
4. 価格評価	提出見積もり額が最も安い者が25点、次点の者が20点、以降1点ずつ減点を行う。	25点

### 3.審査方法

- ① 「1.業務提案書及びプレゼンテーション内容の審査基準」に基づき審査項目の配点内で評価する。(委員ごとの持ち点は95点。満点は95点×5名の475点。)
- ② 評価は審査内容の詳細項目ごとに5～1(3が標準、5が特に優良、1が著しく不良)の5段階の絶対評価で行う。
- ③ 「1.業務提案書及びプレゼンテーション内容の審査基準」の委員5名の評価点合計が満点の6割(285点)に満たない提案者は失格とする。
- ④ 委員5名の合計点及び「価格評価点」を合算し、最も点数の高い者を最優秀提案者に、次点者を優秀提案者に選定する。
- ⑤ ④が同点の場合は、委員ごとの評価結果の1位の獲得数が多い者から上位とする。1位の獲得数が同数の場合は、順に2位、3位と獲得数が多い者から上位とする。
- ⑥ ⑤によっても選定できない場合は、「1.業務提案書及びプレゼンテーション内容の審査基準」の「2.業務内容」の得点が高い者を選定する。
- ⑦ ⑥によっても選定できない場合は、同順位の2者について審査会の採決により最優秀提案者を選定する。
- ⑧ 提案された内容が、募集要項や仕様書等の記載事項について著しく理解を欠くと認められる場合等は、失格とすることがある。

#### 【採点例】

	提案者1		提案者2		提案者3	
	評価点	順位	評価点	順位	評価点	順位
A委員	93点	1位	90点	2位	80点	3位
B委員	90点	1位	87点	2位	82点	3位
C委員	87点	2位	90点	1位	85点	3位
D委員	85点	2位	83点	3位	90点	1位
E委員	92点	1位	87点	2位	83点	3位
合計	447点	—	437点	—	420点	—
価格評価点	20点		25点		19点	
合計	467点		462点		439点	
結果	最優秀提案者		優秀提案者			